

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績

都道府県名	03 岩手県
市区町村名	03366西和賀町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
03366西和賀町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	社会情勢が刻々と変化の中で、学校が今まで以上に幅広い学びや社会性の育成が求められているが、平成17年度の町村合併時と比較して約62%の人口となっている本町において、学校のニーズに応じて活躍及び協力できる人材の確保が難しい状況になっている。	学校と地域をつなぐ役割として学校支援地域コーディネーターを旧町村単位となる湯田地区と沢内地区にそれぞれ1名配置。	学校のニーズに応じた学校支援ボランティアの確保を目指すため、下記のような取組を実施する。 ・地域コーディネーター配置（湯田地区、沢内地区に各1名） ・ボランティア活動（田植え、稲刈り、読み聞かせ等） ・講演会の実施（年1回） ・広報の作成（湯田地区 年7回 16行政区に班回覧 沢内地区 年7回 13行政区に班回覧）	学校・地域が連携することにより、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	学校支援ボランティアの活動に参加した延べ人数	32	人	60	72	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた ・学校と地域をつなぐ役割の地域コーディネーターが活発にボランティア協力の呼びかけ等を行ったことにより、ボランティアの数前年度を上回った。今後も積極的に地域コーディネーターに呼びかけにより、更にボランティア活動に参加する人を増やしていきたい。また、今年度は教育振興運動の関係者が読書ボランティアの参加して活動するなどの好事例もあるので、積極的にそういう活動を促進していきたい。	https://www.town.nishiwaga.lg.jp/kosodate_kyoiku/kyoikuinkai/index.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。